

事業名	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金交付事業			基本計画	章	5	総合戦略	基本目標	
事業コード					節	4		施策の方向	
課係名	商工観光課	内線			項	1		施策	
担当者氏名		職名			細項目	3		整理番号	

事業概要
 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、千葉県から出された使用制限等の要請に応じた施設や、休業又は適切な感染防止対策の協力があつた市内中小企業者等に協力金を交付する。

現在の課題や市民要望など
 千葉県から出された使用制限に協力した施設や、休業又は適切な感染防止対策に協力した市内の飲食店から協力に対する支援が求められている。

事業目的
 令和2年4月22日から5月6日までの確認期間中、千葉県による使用制限等の要請に協力した市内の
 ① 中小企業及び個人事業主、19時以降酒類の提供を控えたり休業や営業時間の短縮などの感染防止対策をした市内の飲食店等の中小企業及び個人事業主からの申請により協力金を交付する。

個別取組
 ① 協力金を1店舗あたり10万円交付する。(上限30万円)

事業による改善・変更点
 ① 協力金を交付し、中小企業及び個人事業主を支援することで、感染防止対策に対し協力を促すことができる。

事業対象
 個人・世帯 団体(民間) 団体(公共) 内部管理 その他 ()

内容
 ① 感染拡大防止対策に協力した中小企業及び個人事業主

業務形態
 全部委託 一部委託 直営 負担金・交付金 その他 ()

内容
 ① ②
 ③ ④

支出根拠
 有 無 法令要綱等名称 ① ②
 ③ ④

事業継続
 単年度 複数年度:無期 後年度負担 有 無
 複数年度:有期[始期 ~ 終期] 内容

事業費の積算	2年度	協力金100千円×900件=90,000千円	事業費	90,000	事務スケジュール	年月	内容
	年度		国			2.5	補正予算成立
			市			随時	交付申請受理
			その他				交付決定
	年度		一般財源	90,000			交付
			事業費				
			国				
			市				
	年度		その他				
			一般財源	0			
事業費							
年度		国					
		市					
		その他					
年度		一般財源	0				

経費節減効果
 有 無 節減効果の内容
 金額 千円

主要指標	指標の種類		計算方法	目標(推計)値		
	名称			2年度	年度	年度
■ 活動指標	①	対象者への周知				
	②					
■ 成果指標	①	交付件数		900件		
	②					

事業評価シート【新規事業-2】

項目別評価	1. 実施主体・目的の妥当性		<ul style="list-style-type: none"> ・自治体が関与すべき事業か。民間で実施できないか。 ・総合計画における目的に合致するか。課題解決に結びつくのか。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 妥当である B. 改善する余地がある C. 妥当ではない	感染拡大防止に協力した中小企業及び個人事業主においては、売上高等が減少しているため、協力金による支援が必要である。
	2. 事業の有効性		<ul style="list-style-type: none"> ・意図した成果は確実に得られるか。 ・類似の目的を持つ事業はないか。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 有効である B. 改善の余地がある C. 有効ではない	感染拡大防止への協力による売上高の減少を支援することができる。
	3. 事業の効率性		<ul style="list-style-type: none"> ・成果を維持したまま費用を削減する余地はあるのか。 ・将来的なコストの増加・増大の要因はあるか。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	B	A. 効率的である B. 改善の余地がある C. 効率的ではない	新型コロナウイルス感染症の終息がみえてこない中で、将来的な見込みが立たない。
	4. 緊急性		<ul style="list-style-type: none"> ・今実施しなければならない理由。 ・実施しない場合の問題点。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. すぐに実施する必要有 B. 2~3年後に実施する必要有 C. すぐに実施する必要はない	感染拡大防止に協力した中小企業及び個人事業主に対する支援であるため速やかな実施が必要である。
5. 市民要望・公平性		<ul style="list-style-type: none"> ・どういう市民要望があるのか。 ・受益者負担は適正か。 ・公平性の点から受益の偏り(特定の地域や個人等)はないか。 	
評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)	
B	A. 多くの市民要望有 B. 一部地域・団体等の要望有 C. 要望はない	感染拡大防止に協力した中小企業及び個人事業主が対象であるため。	
6. 同規模他市・周辺市町村の状況		<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの自治体で実施、同規模以上の自治体は実施、ほとんど実施していないが先進的な取り組みであるなど、具体的に記述 	
他の自治体より早い取り組みである。			

総合評価	■実施計画における位置づけ、財政状況による実現性	
	評価	◎評価理由
	A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない 県が実施した休業要請による経営への影響を抑え、市内中小企業の事業継続や雇用維持に資する事業であると認められる。
	■政策調整会議による評価	
	評価	◎評価理由
■庁議による方針		
評価	具体的な方向性 担当課の提案どおり実施するものとする。	
A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない	